

●6月はロータリー親睦活動月間です。

室蘭北ロータリークラブ会報

Rotary



# むらんど汁

室蘭岳



インスピレーションになろう

2018～2019年度 国際ロータリーテーマ

BE THE INSPIRATION

「インスピレーションになろう」

2018～2019年度 RI会長 パリー・ラシン

2019年6月18日(火) 第2284回 例会

第2510地区 日本 (DISTRICT 2510 JAPAN) ●会長:菅原 正明 ●幹事:小野寺浩二 ●編集:クラブ管理運営委員会

## 本日のプログラム

### 「各委員会活動報告」

菅原 正明 会長

本日献立 和食ランチ(鰻二色丼、味噌汁)

## 次回の予定プログラム

### 夜間例会

### 「2018-2019年度最終夜間例会」

役員退任挨拶・出席100%表彰

クラブ管理運営委員会  
出席委員会  
親睦活動委員会

次週献立予定 和洋中8品(冷菜盛り合わせ、オードブル、エビチリ、魚と帆立のオレンジソース、鶏モモの山賊焼、豚肉のマスタードソース、牛茶漬、デザート)

## 前回例会の報告

### 第2283回(6月11日) 例会記録

#### 会長報告

1. プログラム変更のお知らせ  
次回のプログラムは、現・次期委員会連絡会議を予定しておりましたが各委員長活動報告に変更いたします。各委員長活動報告書をご持参ください。
2. 登別RCより例会日の変更のお知らせが来ております。7月より例会日が水曜日から木曜日に変更になります。尚、開催時間は変更ございません。

#### 副幹事報告

1. 役員・理事構成の訂正について  
宮本秀樹会員は出席委員会の所属になります。  
\*ポリオプラス募金一人100円とワンコインニコニコBOXのご協力をお願い致します。

#### 委員会報告

1. 国際奉仕委員会 徳永委員長より  
ポリオ・プラス募金の報告  
5月の募金額は9,705円です。前年度繰越金と合わせて79,018円となっております。ご協力ありがとうございます。引き続きよろしくお願いたします。
1. 親睦活動委員会 藤井委員長より  
本日例会終了後親睦活動委員会を開催いたします。関係者はお集まりください。
2. 青少年奉仕委員会 椛澤委員長より  
ジュニアヨットレースの報告(別掲)

## 各種記念日



	誕生記念日	笹谷 豊明 会員	6月9日	
	結婚記念日	吉田 隆 会員	6月12日	
	結婚記念日	松田 博文 会員	6月15日	
	創立記念日	西野 義人 会員	6月15日	



## ニコニコBOX

斉藤聡(結婚記念日にあたり)  
藤井徹也(6/8・9札幌ドームでのサザンライブ楽しみました)  
菅原正明(室蘭北ロータリー杯青少年ヨットレース無事終わりました)  
西野義人(蘭東少年野球同好会、水元少年野球部が6/9ホクレン旗西胆振大会出場決定しました)

## 出席報告

会員数	49名	出席者数	29名
出席免除者数	2名	欠席者数	19名
出席義務者数	47名	出席率	60.42%

- 例会場 ホテルサンルート室蘭
- 例会日 毎週火曜日 12:30 P.M.
- 事務所 室蘭市中島町2丁目28-6
- 電話 0143-45-6569 ●FAX 0143-50-6578
- URL <http://murokita-rc.org/>
- E-mail [mur-n.rc@athena.ocn.ne.jp](mailto:mur-n.rc@athena.ocn.ne.jp)



## 卓話「プログラム委員会から みえるロータリークラブ」

川本 康裕 会員  
クラブ管理運営委員会

今回をもちまして、2018～2019年度、クラブ管理委員会担当のプログラムの卓話を終了することができました。本日の最終卓話を私がお話しするのが適当かいろいろ疑問をお持ちの会員さんもいらっしゃると思いますが我慢していただきたいと思います。

まず卓話の題名が偉そうで、失敗したなと思っています。内容的には、プログラム委員会の簡単な報告と私のロータリークラブに対する多少個人的な考えも入ると思いますが、所見を述べて、今後のクラブの運営に少しでも参考になればと思っています。

先ず初めに、こんな至らない委員長を支えて頂きました西尾副委員長、及川会員、松田会員、プログラム委員会の皆様、講師に関する多くの情報を頂きました会員、そして忘れてはならないのが、事務局の志水さんには言葉では言い表せないほどお世話になりました。ありがとうございました。

昨年、菅原会長から突然プログラム委員を担当してくれないかと言われ、この委員会の大変さも多少わかっているので迷ってましたが、菅原会長の今年度のプログラムに対する思い入れを聞かされ、お受けすることにしました。

今までと違う内容で会員が興味をものにしてくれと言われ、大変悩みましたが、昔のプログラム委員会などの経験を思い出しながら、受けた以上は会長の意に沿うように頑張ろうかと決心しました。この数年は、クラブ内での卓話に偏っているように思い、大変ではありますが、出来るだけ外部から講師を呼ぶように考えていました。

私が入会当時は、クラブ会員がそうそうたるメンバーで会員の卓話を願うような雰囲気でもありませんでした。まして、新入会員に卓話をさせるなんて言うことはありませんでした。私に卓話の依頼があったのは、確か10年近くしてからだと思います。

私がプログラム委員を担当したのは、4回目くらいだと思いますが、その中で当クラブの会員の「歴代会長シリーズ」を企画したとき、それって「手抜き」だといわれるほど卓話の講師の選定に苦労しました。手抜きだといった本人がプログラム委員長になったら「歴代幹事シリーズ」なるものを企画し、私の真似をするなどと言って2人で笑った記憶が



あります。今は故人となられた当ホテルの支配人であった岩本さんでした。

今回も卓話の講師を選ぶのは基本的には、先ほど述べましたが、出来るだけ、ロータリアンの方をお願いするにしても地区や他クラブの方をお願いするようにしました。何せ浅学非才な私ですから、汗をかいて頑張らないといけなかったので、プログラム委員会の西尾会員、及川会員、松田会員を始め、当クラブの会員の方の情報を元に何とか無事終了することができました。

さて、今年度の第1回目の卓話をお願いした方を覚えていませんか？東クラブの村木さんです。そこから前回の洞爺湖クラブの増山さんまで、当委員会の担当した卓話は28回に及びました。道新や室民の新聞記事の中で、人物を紹介するような記事などを切り抜き適当かなとみられる方に直接連絡して、アポを取り付けることもしました。当然断られることもあります。あきらめず、連絡しました。ロータリークラブの名前をだすと、それなりに対応していただけます。最近感じることは、ロータリー活動を「費用対効果」として考えている傾向にあることに危機感を感じます。地域における他団体との奉仕活動やイベント、ロータリーとして人的なあるいは寄付など感謝されていくということはそれまでに築き上げてきた、お互いの信頼関係があるからこそ感謝されると思います。確かに、奉仕活動するにはお金が絡むのは誰でもわかります。これしか予算がないから、これも出来ない、あれも出来ないではなく、こういう新たな活動を行いたいけどどうしたらそれができるか？をまず考えてほしいと思います。特に入会間もない会員の方には考えてもらいたいです。

出来ない理由は誰でも考えつきます。そうでなくどうすればできるようになるのかを考えてほしいです。そういう意味での「費用対効果」であるべきです。これからの室蘭北ロータリークラブに期待します。



## 室蘭北ロータリー杯 エンルムカップヨットレース

青少年奉仕委員会  
椛澤 哲也 委員長

青少年奉仕委員会年間事業計画の一つである室蘭北ロータリーカップエンルムカップヨットレースが6月8日土曜日・9日日曜日の二日間、エンルムマリーナにて開催されました。

8日は13時より開会式が行われ、菅原正明会長の挨拶が終わるとレースが始まりました。選手は小学生から大学生、社会人45名ほどが参加されました。天気にも恵まれヨットには少し弱い風でしたが絶好のコンディションでした。

9日は快晴ながら少し強すぎる風でベテランが

### 参加会員

1日目 菅原会長、椛澤委員長、西野会員、宮本秀樹会員

2日目 菅原会長、椛澤委員長、斉藤崇会員、笹谷会員、加藤会員、菅原義男会員、宮本秀樹会員

優良だったそうです。15時から閉会式も行われ、無事に事故もなく閉会されました。

個人的な感想は、一人乗りのちいさなヨットに乗ってみたいとなったことと、もし子供ができたならさせたいスポーツの一つだと思いました。

P. S. 勝手な想像

一人乗りのヨットに西野会員が乗ったら間違いなく沈没すると思いました。もし乗るのであれば4人乗りのヨットを一人で乗ることをお勧めします。

